

氏名	久保田 亮	部署	健康開発学科	職名	准教授
研究分野	公衆衛生学、生物分析化学、機能性食品学				
学位	博士（保健学）				
学歴	1997年共立薬科大学(現 慶應義塾大学)薬学部、2001年東京医科歯科大学大学院保健衛生学研究科				
経歴	2012年埼玉県立大学保健医療福祉学部講師、2018年埼玉県立大学保健医療福祉学部准教授				
所属学会（役職）	日本電気泳動学会（理事・評議員）、生物試料分析科学会（評議員）、埼玉県臨床検査技師会（常務理事、学術部長、編集委員長）、日本臨床検査学教育協議会、日本臨床検査医学会、日本臨床衛生検査技師会、日本臨床検査同学院、日本臨床化学会、日本医療検査科学会、日本食品科学工学会				

【2024年度実績】

1. 研究業績						
(1) 著作						
	著作の名称	単・共	ISBN	発行所、全ページ数	著者、編者名	発行等年月
1	該当なし					
(2) 論文						
	論文の名称	単・共	査読	IF対象誌	雑誌名、巻（号）、開始-終了ページ	著者、編者名
1	該当なし					
(3) 学会発表						
	学会発表の演題	単・共	学会名、開催都市		発表者（発表者は○印）	発表等年月
1	尿中プロテアーゼによるアルブミンフラグメンテーションの解析	共同	第18回日本臨床検査学教育学会学術大会, 新潟		○染野紗弥加, 近藤あかり, 吉田実央, 久保田亮	2024.8
2	レクチンプロット法によるトランスサイレチンの糖鎖解析	共同	第18回日本臨床検査学教育学会学術大会, 新潟		○近藤あかり, 染野紗弥加, 吉田実央, 久保田亮	2024.8
3	黒酢に含まれるポリフェノール類の抗酸化能の解析	共同	第18回日本臨床検査学教育学会学術大会, 新潟		○神川映理, 大塚美奈, 近藤あかり, 久保田亮	2024.8
4	ザイモグラフィー法によるプロテアーゼの解析	共同	第18回日本臨床検査学教育学会学術大会, 新潟		○小熊愛結, 染野紗弥加, 吉田実央, 久保田亮	2024.8
5	Urinary exosome capture methods yielding high recovery rates	共同	The 18th Congress of Asian Society for Clinical Pathology and Laboratory, Seoul		○Mone Asahi, Akari Hirano, Ryo Kubota	2024.9
6	Analysis of glycans in urine and urinary exosomes using lectin blotting	共同	The 18th Congress of Asian Society for Clinical Pathology and Laboratory, Seoul		○Akari Hirano, Mone Asahi, Ryo Kubota	2024.9
7	Analysis of molecular diversity of transthyretin by diagonal electrophoresis	共同	The 18th Congress of Asian Society for Clinical Pathology and Laboratory, Seoul		○Akari Kondo, Sayaka Someno, Mio Yoshida, Ryo Kubota	2024.9
8	Investigation of a zymographic method for urinary protease analysis	共同	The 18th Congress of Asian Society for Clinical Pathology and Laboratory, Seoul		○Sayaka Someno, Mio Yoshida, Akari Kondo, Ryo Kubota	2024.9
9	Examination of Daily Variance in Sugar Chains Bound to Salivary α -Amylase	共同	The 18th Congress of Asian Society for Clinical Pathology and Laboratory, Seoul		○Mio Yoshida, Akari Kondo, Sayaka Someno, Ryo Kubota	2024.9

10	尿中エクソソーム回収量向上のための検討	共同	首都圏支部・関甲信支部医学検査学会（第60回）、軽井沢	○旭萌音, 平野明花里, 久保田亮	2024.10
11	各種レクチンを用いたエクソソーム中糖鎖の解析	共同	首都圏支部・関甲信支部医学検査学会（第60回）、軽井沢	○平野明花里, 旭萌音, 久保田亮	2024.10
12	Analysis of the molecular diversity of transthyretin in serum	共同	17th Asia-Pacific Federation for Clinical Biochemistry and Laboratory Medicine Congress, Sydney	○Akari Kondo, Sayaka Someno, Mio Yoshida, Ryo Kubota	2024.11
13	Analysis of ACE-inhibitory peptides contained in black vinegar	共同	17th Asia-Pacific Federation for Clinical Biochemistry and Laboratory Medicine Congress, Sydney	○Sayaka Someno, Mio Yoshida, Akari Kondo, Ryo Kubota	2024.11
14	Analysis of Sugar Chains Bound to Salivary α -Amylase	共同	17th Asia-Pacific Federation for Clinical Biochemistry and Laboratory Medicine Congress, Sydney	○Mio Yoshida, Akari Kondo, Sayaka Someno, Ryo Kubota	2024.11
15	尿中エクソソーム回収の最適化 –従来法と新規法の比較検討–	共同	第52回埼玉県医学検査学会、さいたま	○旭萌音, 平野明花里, 久保田亮	2024.12
16	レクチンを用いた尿中エクソソームに含まれる糖タンパク質の解析	共同	第52回埼玉県医学検査学会、さいたま	○平野明花里, 旭萌音, 久保田亮	2024.12

(4) その他

	名称	単・共	発表場所等	発表者（発表者は○印）	発表等年月
1	該当なし				

2. 競争的資金等の研究

	競争的資金等の名称	研究名	研究代表者・研究分担者の別	研究期間
1	該当なし			

3. 教育業績

(1) 講義

	講義の名称	科目責任者	コマ数	概要（教育内容・方法等において工夫した点）
1	医学概論・関係法規	○	8	就職してから関係する「臨床検査技師等に関する法律」について講義した。また医療関連法規分野において臨床検査技師として関係のある法律について講義した。
2	環境保健学	○	15	臨床検査技師国家試験問題のうち公衆衛生分野に関係のある問題を示しながら進めた。教科書には反映されていない最新の法律改正の内容や最新のデータに基づく内容を含め講義を行った。
3	情報科学概論	○	8	臨床検査技師国家試験問題のうち情報科学分野に関係のある問題を示しながら進めた。特に医療分野に用いる情報科学の基礎について講義した。
4	臨床栄養学	○	2	初回の講義を担当し、臨床栄養学を学ぶ意義を講義した。また食事・栄養と医薬品の相互作用について講義した。
5	健康食品総論	○	8	11月に実施される健康食品管理士認定試験の認定取得に向けた学生支援を行うとともに、現在の健康食品の状況、健康食品に関する法律など、社会に出て役立つ知識を講義した。

6	疾病と健康食品	○	8	11月に実施される健康食品管理士認定試験の認定取得に向けた学生支援を行うとともに、栄養素の代謝、医薬品と健康食品の関わりなど、社会に出て役立つ知識を講義した。
7	病態生理学		3	臨床検査技師学校養成所カリキュラムで必要な臨床薬理学の内容について本科目内で講義した。
8	生体情報評価学	○	3	大学院博士前期課程の検査領域の科目であり、専門領域である公衆衛生・情報科学分野について講義を行った。
(2) 演習				
	演習の名称	科目責任者	コマ数	概要（教育内容・方法等において工夫した点）
1	検査総合演習	○	2	臨床検査の各専門分野のうち、国家試験出題科目である生化学と公衆衛生学について、まとめと総括を行った。
2	臨床検査基礎演習		6	臨床検査に関わる実習のうち、生化学に関わる実験を行った。特に身近な糖質、アミノ酸、タンパク質に関わる実験を行い、科学実験の基礎を実習形式で体験させた。
(3) 実習				
	実習の名称	科目責任者	学外実習：期間 学内実習：コマ数	概要（教育内容・方法等において工夫した点）
1	生物化学分析学実習	○	23	化学分析の基礎的手技を習得させるとともに、生化学講義で学んできたことを実習で体験させた。今後行う実習につながるように臨床化学の基礎についても実習で体験させた。
2	臨床検査技能実習		10	輸血検査・血液検査の実習試験の評価を行った。また臨地実習に行く前に必要なマイクロビペットの操作について教授し実技試験を行った。
(4) 論文指導				
	対象	期間	主指導・副指導の別及び指導人数	
1	卒業論文	2024.4～2024.12	主指導 2名	副指導 名
2	修士論文	2024.4～2025.3	主指導（指導教員） 6名	副指導（指導補助教員） 0名
(5) その他				
	名称	期間	概要（教育内容・方法等において工夫した点）	
1	非常勤講師対応（医動物学実習、健診検査、医用工学概論、医用工学演習、臨床栄養学）	2024.4～2025.1	非常勤講師が授業を進めやすいようにテキスト作成の補佐、講義の準備、実習事後指導等の補佐を行い、時間割、シラバス等の次年度の打ち合わせを実施した。	
2	臨地実習病院担当	2024.9～2025.3	松戸市立総合医療センターの施設担当として、12月から2名の学生を担当。また済生会川口総合病院の施設担当として、12月から3名の学生を担当した。それぞれの施設との連絡・調整や学生指導を行った。	
4. 社会貢献活動				
(1) 講演会、研修会、公開講座等の講師				
	講演会、研修会、公開講座等の名称	主催	講演、研修、公開講座等のテーマ	開催年月
1	2024年度オープンカレッジ講座	埼玉県立大学	市販薬と健康食品の正しい知識を学ぶ①	2024年10月
2	2024年度オープンカレッジ講座	埼玉県立大学	市販薬と健康食品の正しい知識を学ぶ②	2024年11月
3	2024年度オープンカレッジ講座	埼玉県立大学	市販薬と健康食品の正しい知識を学ぶ③	2024年12月

(2) 国、自治体、学術団体等における委員等			
	国、自治体、学術団体等の名称	委員等の名称	任期
1	公益社団法人埼玉県臨床検査技師会	常務理事 学術部長 編集委員長	2024.6～2026.6
2	公益社団法人全国労働衛生団体連合会	総合精度管理委員会 委員	2018.7～
3	公益社団法人日本臨床検査同学院	二級臨床検査士試験実行委員	2013.4～
4	公益社団法人日本臨床検査同学院	緊急臨床検査士試験実行委員	2015.4～
5	生物試料分析科学会	評議員	2015.2～
6	日本電気泳動学会	評議員	2012.4～
7	日本電気泳動学会	理事	2024.4～
8	日本臨床化学会	血漿蛋白専門委員会委員	2023.6～
(3) ジャーナリズムでの発言			
	メディア等の名称	内容	年月
1	該当なし		
(4) その他			
	項目	相手方等	内容 期間
1	該当なし		
5. 学内運営			
	項目	内容	期間
1	全学的委員会及びセンター業務等	IPE科目担当者会 IPE科目教務委員	2024.4～2025.3
2	大学広報活動	オープンキャンパス時の模擬実習による大学広報	2024.4～2025.3
3	学生支援	4年次学生担任、専攻内就職担当、国試担当	2024.4～2025.3
6. 受賞（研究、教育、社会貢献活動に関するもの）			
	受賞名	主催	受賞年月
1	該当なし		
7. 特許の取得			
	特許名	特許番号	登録年月
1	該当なし		
8. 特記事項			
1	該当なし		